

やまなしグリーン・ゾーン構想

「超感染症社会」への脱皮：感染症に対して強靱な社会・経済の形成を目指す

【喫緊の課題】

【次なる段階】

生活行動

目指すところ

- 県民の「新しい生活様式」の下支え。

取組への支援（イメージ）

- 感染症の拡大を防止する社会環境整備促進。

着手済

- 遠隔授業の実施環境整備
- ICTを利用した遠隔診療の推進
- マスク等の医療資材の確保
- 快適なテレワークを実現するインフラ整備

今後の取組

- ワークেশンの働き方の促進
- 本県への本社機能の誘致

経済活動

目指すところ

- 山梨全体が県内外の消費者の「安心・信頼」という価値を獲得し、県内経済の再生につなげる。

取組への支援（イメージ）

「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」の創設 ～規制から支援へ～

- ✓ 事業者が策定する感染症予防対策を、**県（専門家委員会で審査）**が認証し、公表。

- ✓ 利用者は各事業者の取組を**評価**。
- ✓ 利用者は認証施設と対策内容を、QRコード付**認証マーク等で判別**（利用者の安心）。

【取組中】

早期発見・早期治療による感染制御

- ✓ **PCR検査体制**の更なる拡充
[現在:260件/日→拡充後:380件以上/日]
※大学・民間等による検査を含む

- ✓ ICTを利用した**遠隔診療の推進**
[県下全域200カ所に拡充]

- ✓ **宿泊療養施設の確保**
(感染者のQOL向上)

- ✓ **山梨版CDC**
設立準備

【達成】

感染拡大に備えた医療体制整備

疫学的調査

- ✓ **保健所の人的資源**を拡充
[+60名]
- ✓ **行動歴等の調査**を支援する特別対策チームを設置

PCR検査

- ✓ **全国トップクラスのPCR検査実施数**

病床等の確保

- ✓ 感染拡大に備えた対応力の向上
〔病院285床
宿泊療養施設100部屋 を確保〕